

2023/12/1

SPLASH

Vol. 8

発行元：三信倉庫株式会社 / 発行責任者：大竹英明 / 編集責任者：木村嘉宏

戦時 BCP

大竹英明

最近、世界情勢が不安定になってきました。小さな衝突は常にありましたが、ロシアのウクライナ侵攻から、イスラエル・パレスチナの衝突など、ニュースでも連日報道されるようになりました。アメリカに比較して、ロシア、中国が力をつけてきており、その結果、国連が機能不全になるといった、パワーバランスの変化によって不安定な世界情勢になってきているので、残念ながらすぐに落ち着いた状況になるということとは考えにくいでしょう。

この流れが続けば、中国が台湾に軍事侵攻をするという話も出ています。比較的遠くで起きている戦争でも、全世界にエネルギーや資材、食料などが不足または価格が高騰するような影響があるので、台湾で事が起きたら、日本国内にも相当な影響が出ることは間違いないでしょう。今号のコーナーでも書きましたが、この秋に台湾に行き、直後に沖縄に行ったことから、台湾と沖縄の近さを実感しました。東京から見ると、ほんのちょっとの差にすぎません。つまり、地理的に近いので、経済的な影響だけでなく、軍事面など直接の影響が及ぶことも考えておかなければいけないでしょう。

このように世界情勢が大きく変わる中で、軍事 BCP という考え方を知りました。BCP というのは、三信倉庫でも取り組んでいるように、外部環境でトラブルが起きたときに、できるだけ早く通常業務に近い状況に持ち直すための計画のことで、今までは自然災害や感染症などに対して計画を立てていましたが、これを戦争というトラブルについても対策を立てていこうということです。自然災害は発災直後、感染症は感染拡大の少し後にダメージが最大になりますが、戦争はいつピークが来るかわかりません。また、サプライチェーンが途絶えた場合、実際に攻撃の被害を受けた場合など、想定する事象がたくさんあります。長らく戦争とは縁遠かった日本においては、なかなか想定しにくい事態ですが、戦争の危険性が少しでもある以上、対策を立てておくのは無駄ではないと思います。専門家のアドバイスも受けながら、三信倉庫でも対策を立てていきたいと思っています。

もちろん、どの BCP も使われないのが一番いいのですが、万が一リスクが現実になった場合のために準備しておくのは必要なことでしょう。後ろ向きで暗い話ではなく、早く立ち上がるという前向きな話ととらえて、準備しておきたいと思っています。

品川八潮営業所

GRAND OPEN



営業部
松本裕嗣

品川営業所の寄託部分が移転し、9月11日より品川八潮営業所がオープンしました。通称“品八（シナバチ）”です。

営業所名の通り品川区八潮に位置し、東京貨物ターミナル駅構内のマルチテナント型物流施設「東京レールゲート WEST」4階の半フロアを借りることになりました。半フロアといっても倉庫部分の面積は約1,220坪もあり、品川営業所の旧館全体より1.5倍程度広いです。

東京レールゲート WEST は場内の安全性向上を図るために車両動線を一方通行としており、ランプウェイは上り専用と下り専用をそれぞれ設置するダブルランプウェイ方式となっています。

城南島流通センターと同様の高床式プラットフォーム、2基のドックレバラーを備え、最大12台のトラックが駐車できるスペースもあり、効率的な入出庫オペレーションが可能です。

端的に言えば「超使い勝手の良い倉庫」なのですが、その中でも特筆したい3点を紹介したいと思います。



✓1 エレベーター不要で機動的！

従来の倉庫では貨物用エレベーターを用いて保管貨物の搬出入をするのが当たり前でしたが、東京レールゲート WEST では荷捌場と保管場所が同じフロアにあるので、貨物の搬出入の際は水平移動するだけで完結します。品川営業所時代の業務に比べ、だいぶ荷役作業がしやすい環境になりました。

また、災害などで停電になってしまった場合でも、物流を止めることなく事業を継続することが可能です。



✓2 柱スパンが広く、そして高い！

スパンとは建物を支える柱と柱の距離のことを指しますが、品八の倉庫は1スパン10.5m×11.5mで約40坪となります。板橋営業所は1スパン約10坪、城南島流通センターは1スパン約30坪ですので、どのくらい広いかは想像してもらえかなと思います。柱が少なく1スパンが広がれば、同じ専有面積でも倉庫内を広く使えます。また、高さも梁下部分で5.5mもあります。（板橋営業所は約3.5m、城南島流通センターは約5m）安全性の確保と床荷重（1.5t/m²）の制限を守れば、かなりの高さまで積み上げることができ、坪あたりの保管効率もだいぶ高まります。



✓3 充実した就業環境！

マルチテナント型施設ということもあり、シャワールームやコインランドリー、24時間利用可能なカフェテリアも建物内に設置されています。そして隣接する東京貨物ターミナル駅事務所棟2Fの食堂「ぐるめ屋桃太郎」が利用でき、同店舗から東京レールゲート館内までのお弁当の配達もしてもらえます。

BCP対策では建物の基礎部分に積層ゴムでできた免震装置が設置しており、大地震が発生した場合でも建物の揺れを抑え、建物と倉庫内の被害を最小限に留めます。また、館内には72時間対応の非常用発電機が設置しており、災害による停電時もテナント専用部の一部のコンセントに電源供給が可能です。



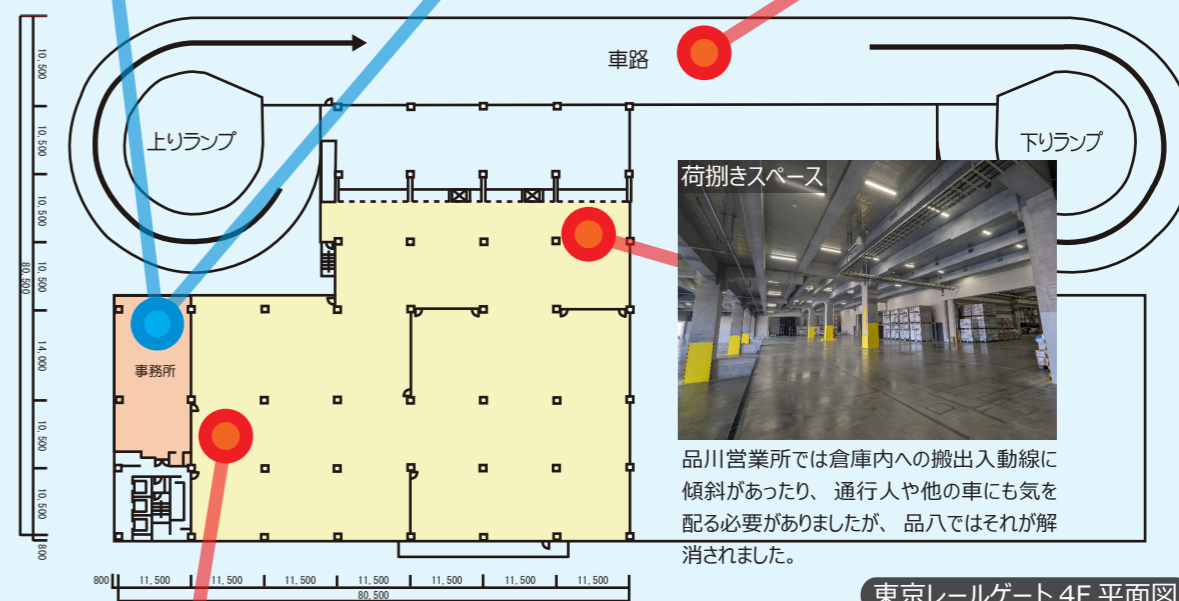
事務所
約95坪の広々とした事務所。現在は常駐社員7名だけなので、だいぶスペースに余裕があります。



流通加工スペース（事務所内）
板橋営業所が得意としている細かい作業などは、この場所でも快適にできるかもしれません。



トラックバース
自走式ランプウェイでトラックやトレーラーがそのまま倉庫荷捌場の前まで入ってくるができます。



東京レールゲート4F平面図



流通加工スペース（倉庫内）
作業スペースをどこにするか、どのくらいの広さを使うかは作業内容によって自由自在。事務所との距離も近いので、担当者内の連携がしやすい環境です。



カフェテリア
軽食やお菓子の自動販売機があり、電気ポットや電子レンジも利用することができます。喫煙室も中に併設されています。



ぐるめ屋桃太郎（店内）
男子校の学食のような雰囲気店内。コスパ抜群の定食メニューで、大きめな茶碗に山盛りのご飯には面喰います。小食の方は要注意。



青木所長から一言

各部署、皆さんの手助けもあり、事務所の設営、品川営業所からの貨物移動も滞りなく行うことができ、また営業所稼働前の新規入庫に関しても無事に対応することができました。ご協力ありがとうございました！

今後は品川八潮営業所の安定稼働、さらなる寄託者の獲得を目指して皆で頑張っていきたいです！

はじめに

東京倉庫協会の海外物流事情視察で、中華民国（台湾）に行ってきました。
中華民国は、地理的にも感覚的にも日本に近く、戦前は日本が統治していたこともあって、日本側が建設した建物があったり、日本語が比較的通じたりするなど、とても親しみやすい国です。一方で世界の半導体の工場などといわれるほど、世界の五指に入る半導体メーカーが育っており、シャープを買収した鴻海精密工業や熊本に工場を建設している TSMC など、今や身の回りのあらゆるものに入っている半導体の供給元として、世界中で重要な役割を担っています。

物流編

中華民国物流協会シンポジウム ①

現地の業界団体である中華民国物流協会との意見交換会をしました。まず、双方のあいさつの後、日本側から東京倉庫協会や日本の物流の現状、課題等を説明、それに対する質疑を受けた後、中華民国側からの同様の説明があり、質疑応答ののちにティーブレイクとしてざっくばらんな意見交換をしました。

双方の課題としては、同じようなもので、人手不足や労働環境の向上、エネルギー価格の高騰、EC ビジネスの成長に伴う配送の小口化、需要の増加といったものでした。例えば、質疑の中で先方からパレットの標準化についての質問があったが、正にこちらにも聞きたいといった項目で、お互いに知恵を出し合おうということで合意しました。ただ、日本にはない中華民国のECの事情として、中華人民共和国の11月11日「独身の日」と同じ日に、「W11 ショッピングデー」というのがあって、昨年は取扱量が普段の2倍になるなど、物流にとっては悩ましい課題となっているとのことでした。

双方からとても活発な意見が出され、あつという間の3時間で、まったく時間が足りないという状況でした。



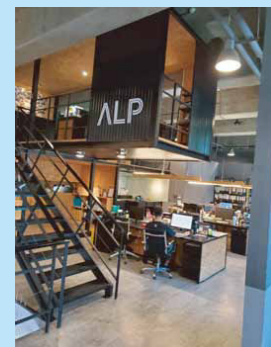
シンポジウム



永聯物流開発倉庫



自動倉庫（定温）



永聯物流開発オフィス

えいれん 永聯物流開発有限公司 ①

台北の東側、瑞芳区にある同社の物流団地「物流共和国 (Logistics Republic)」と、その中にあるオフィス、常温・定温倉庫を見学しました。まずオフィスは、まだ新しい企業ということで、いわゆる IT 企業のような洗練された環境でした。

同社は2014年に設立されて、最初は物流不動産開発から始め、倉庫運営の受託、自動化機器の開発・維持管理、物流のコンサルタントと、業務の幅を広げていきました。近年では台湾のみならず、マレーシア、ベトナムなどに進出しています。日本への進出は検討中とのことでした。現在は「OMega」と称する新しいコンセプトであるマルチテナントの物流施設を開発しています。保管部分はそれぞれの部分を確保しながら、ピッキング、仕分け、梱包などは共有の自動化機器を使ってコストを抑えることを狙った施設です。

見学した倉庫は、初期に開発したもので、自動化機器に最適な構造ではないということでしたが、常温倉庫ではAGV（自動搬送用ロボット）がピッキングの補助をされていて、定温倉庫ではラック式の自動倉庫が設備されており、いずれもEC向けの商材を扱っていました。



AGV が走り回る倉庫内

流 事

情

数字は記事の位置です

紅毛城 ④
台北 ①
九份 ②
十份 ③

観光編

きゅうふん 九份 ②

台北の東側、太平洋に面したところにあり、海から立ち上がる斜面に発展した町です。19世紀末から第二次大戦前にかけて金鉱山があり、鉱山の町として発展しました。戦後は時が止まったような街の風景が観光地化し、千と千尋の神隠しのモデルになったともいわれています。人がすれ違うのがやっとなほどの狭い坂道の両側に飲食店や土産物店があり、歩いているだけでタイムスリップしたような雰囲気です。



十份市街



飛んでいくランタン



九份町全景



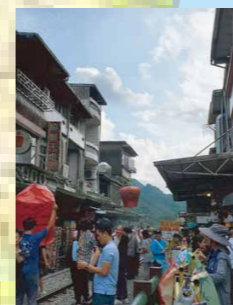
千と千尋の神隠しのモデルと言われる茶屋



九份市街

じゅうぶん 十份 ③

九份から少し内陸に入った盆地で、こちらもノスタルジックな雰囲気の観光地ですが、願い事を書いた大きなランタンを空に飛ばすということで有名です。メインストリートには観光鉄道が走っていますが、列車が来ない間は線路の中に入ってランタンを飛ばしたり、列車が来ると警笛を鳴らされながら慌てて線路の外に逃げたりします。



ランタン



線路内で飛ばすランタン

ちゅうせい 中正紀念堂 ①

台北の中心にあり、初代台湾総統の蒋介石を祀った施設で、執務室を再現した部屋や、総統車であるキャデラックなどが展示してあります。最上階には蒋介石の座像があり、屋間の時間は儀仗隊が進駐しています。1時間ごとに衛兵の交代式がありますが、からくり人形のような動きで交代をし、それ以外の時間は蒸し暑い中でもまったく動かない衛兵の様子が見られます。



中正紀念堂儀仗隊交代式

こうもうじょう 紅毛城 ④

台湾最北部の淡水にある、17世紀にスペインが植民地化した時に築いた城です。その後、台湾南部を占領していたオランダ東インド会社に乗っ取られています。その後、19世紀にはイギリスが領事館に使っています。オリエンタルな台湾の建物の中にあつて、スペイン調の外観が不思議と似合っています。

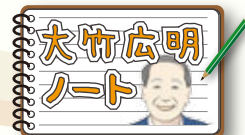


紅毛城



台湾夜市

商店街



全国各地にランプウェイ付設の大型物流施設が増えている。三信倉庫でも品川区八潮の JR 貨物の物件の一部を借りて、品川八潮営業所を開設した。当社は品川営業所の機能を移転する目的だが、一般の大型物流施設には通信販売業の物流機能が収まっていることが多い。

大型物流施設建設のニュースに接するたびに、そのスペース分の小売店が町から消えてなくなるのではないかと懸念する。

1970 年代以降、大型スーパーが全国に建設され、地元の商店がつぶれるのではないかと危惧された。だが大型店は駐車場も併設するので、既存小売店にはより広域から自動車を使って買い物に来る客が増え、それなりの商品を品ぞろえする小売店は商売を継続できてきた。

一方で大型物流施設は小売店サイドには何も利点がない。消費者が通信販売に依存すると、その挙句にぎわっていた商店街がシャッター通りと化す。

昔の商店街には、お店と買い物客との間で心の触れ合いがあった。子供の成長と一緒にあって喜んだり、今日のお買い得商品のお勧めもあり、地域社会の潤滑油となっていた。

物流業を生業とする私が言うと、違和感があるかもしれないが、大型物流施設の急増は、町から温かみが減っていく象徴のように思えるのです。



10/13

新人研修 レポート

編集デザイン
Special
Thanks!



Kita



in 城南島

デバンニング・マテハン・ピッキング作業

【8:30-11:00】 【11:00-12:00】 【13:00-14:00】



DEBANNING



城南島営業所最初の業務は、花王の石けんのデバンニング作業！

20フィートコンテナから、手作業でパレットへ積み替える作業でした！
10月で少し肌寒い様な気温でしたが、汗ダラダラに！コンテナの中は暑かったです。
初めてのデバンニング作業でしたが、THE倉庫を感じる事ができ、重い荷物をただパレットに移すだけでなく、箱の向きや、箱不良ではないかを素早く作業しなければいけない中でのスピードを感じることができました！
また、箱不良の荷物を新しい綺麗な箱に移し替える作業もあり、デバンニング作業の様な大きい作業だけでなく、細かい作業もありました。
全ての作業をしょうごが、丁寧に指示、教えてくれたのでスムーズに作業が進みました！デカイしょうごの背中がさらにデカく頼もしく見えた！（吉田）



次はマテハン作業！
マテハンとはマテリアルハンドリングの略だそうです。

ベトナムから輸入した箱詰めのビールに日本語のラベルを貼っていきます。
大竹さんがとっても優しく教えてくれるのをお手本に、ダンボールを開け、シールを貼り、箱を閉じていきます。
まだ半分ぐらいで苦戦する中響くのは「終わった！」の声。声の主は大先輩・小松さんと大高さん。
コンマ数秒を争う世界を横目にじんわり焦りつつ作業を進めます。
城南の二人もさすがの速さでした！（喜多）

PICKING



お昼ご飯を食べた後は、お酒のピッキングをしました！

何枚もあるピッキングリストの中から品名やロットを確認しながら、みんなで目当てのお酒を探してパレットに運びました。ピッキングのほかにも、ラップ巻きやバーコードを読み取る作業も体験させてもらったのですが、お酒の種類も数もとにかく多いことを、作業を通して改めて実感しました！
この膨大な数の中から探し出すのってすごく大変な作業なのでは、、、と思いましたが、尚吾くんがすぐに探し当てていて、さすがだなあと思いました！
1つのパレットに20ケースすべて積み終わるごとに、5人で謎に拍手をしていました。傍から見たら不思議な光景だったかもしれません(笑) (齊木)

(研修後記)

今回の研修では、デバン作業をメインに、マテハンやお酒のピッキングを行いました。
お酒と作業の種類・量とにかく圧倒されました！保管している樽のバーコード読み取り作業は城南島の2人も存在を知らなかったそうで、改めて城南島営業所の規模感の大きさを知り一日になりました！
また皆さんとても和気藹々としており、にぎやかな雰囲気が魅力的でした。
城南島営業所の皆さん、お忙しい中ありがとうございました！次回は品川八潮営業所にお邪魔します！（喜多）

やってきました社員旅行！今年は山梨県石和温泉！
 今年は何と言っても新入社員が5人入ってきてよりパワフルな
 社員旅行になる事が予想されます！それでは行って参りましょう！

城南島 濱中佑有

やまなし いさわ 「2023 社員旅行」 2023.11.11 ~ 11.12



みんなで乾杯！いい写真！



浅間園

お昼は浅間園でのBBQ。
 場所が外ということもあり
 開放感から食事もお酒も進みます。
 みんな時間ギリギリまで
 BBQを楽しんでいました！

久しぶりのサロンバス復
 活という事でサロン席は最初
 から大盛り上がり！
 SA エリアについた瞬間多くの
 人がトイレに駆け込んでいく様子も
 三信恒例という感じが懐か
 しかったです！



久々のサロンみんな楽しそうです！！



謎の千葉さんがーズ！千葉さんが
 流行らそうと頑張っていました。



マルサマルシェFARM店

お腹も満たされ、
 次はジャム作り。ブドウを切っ
 て煮詰めるだけの簡単な工程です
 が、切り方や調味料の調整などグ
 ループによって結構違いが出て
 意外と奥深い。
 各テーブルのワイワイと楽しそう
 な感じが家庭科の調理実習みたい
 でした！



新人5人も仲良く作って無事完成！

乾徳山 恵林寺

恵林寺は戦国最強と言わ
 れた武将「武田信玄」の菩提寺
 とされており武田信玄公の墓所など
 があり武田信玄ゆかりの地とされていま
 す。また、庭園は国の名勝指定を受けるな
 ど代表的な楽庭庭園としても有名です。
 この落ち着いた恵林寺にお騒がせ YouTuber
 スタイルの光平さんが登場！！奇抜なスタ
 イルがみんなの目を引き大爆笑をかさ
 らっていました！



YouTuber のパツツアーみたいな
 集合写真改めて見ると面白いですね。

何でこんなに熟睡
 できるんですか！？

宿の中にこんなに立派な岩。
 いくらするんですかね？



落ち着いた境内はゆったり
 とした時が流れていました。

銘石の宿 かげつ

銘石の宿かげつにて
 今回は宿泊です。銘石と名
 がついているように宿には立派
 な岩や日本庭園があったり旅館内
 で鯉が泳いでいたり、とにかく豪
 華の一言！建物も広く何度か迷子にな
 りました(笑)
 宴会は恒例のカラオケはなかったですが、
 各地で笑い声が聞こえ宴会終了までと
 も盛り上がっていました！

PS：僕の肉を勝手に食べた総務部
 ○松さん絶対に許しません！！



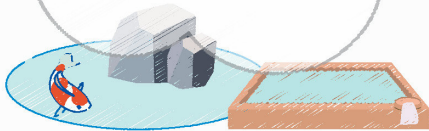
最後はみんな揃って一本締めでお開きとなりました。

里の駅いちのみや

事前の情報より多
 い(じゃがいも、にんじ
 ん、玉ねぎ、ピーマン、なす、
 きゅうり)の6種類の野菜を
 各自袋に詰めていきます。袋のス
 ペースを上手く使ういわば倉庫マ
 ンの腕の見せ所！存分に力を発揮し
 みんな綺麗に積み上げていまし
 た！一般の方が羨ましそうにこち
 らを見るくらい和気あいあいと楽
 しそうに詰めている三信の
 面々でした！



みんな楽しそうに詰めています。



編集後記

毎回始まってしまうとあっという間の社員旅行！今年も改めて楽しいなと
 感じました！来年は周年旅行でより盛り上がりが予想されるので今から楽し
 みです！どこに行くのか？乞うご期待！！



詰め方のクセがすごい！！

板橋営業所事務所修繕工事



板橋営業所 助川浩之



▲屋根は目を惹く鮮やかなグリーンを採用



▲衝撃の床下もしっかり補強



◀作業中の床が抜けたり、工事中にトラブルもたくさんありましたが、無事に工事が完了しました！

昨年末からビル事業部の小川さんと業者の選定から始め半年、この夏に事務所棟外壁及び屋根の塗装及び床修繕工事を行いました。以前より床の沈みを感じていたので今後も長く利用することを踏まえ修繕することにしました。

机や事務什器を運びだし、カーペットと床材を剥がしてみるとビックリ・・・基礎に乗っている木材が数か所折れていて、沈み込みの原因となっていました。基礎地に防虫剤及び防腐剤を散布しシートにて養生、各所を修繕し補強を行い床材を貼り直しました。

新しいカーペットは相談の結果、コーポレートカラーを基調としたグリーンにしました。事務所も明るく感じます！

外壁は一度も塗装することなく数十年経過してしまっていたので、屋根を含め塗り替えました。

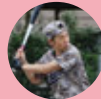
屋根も剥げて色味が分からなかったのですが階段を含め色合いを統一しグリーンに変えました。このグリーンは当社の封筒などに使用されているカラーNo. で周辺にはない色合いで上から見るとキレイな仕上がりで目立ちます。窓枠も木材でしたが、板金にて養生を行いキレイになりました。

ご協力いただいたオーク工業様、この度はありがとうございました！！

板橋営業所へお越しの際は鮮やかなグリーンの屋根を見て下さい！

三信野球部 練習試合

営業部 高野智尋



空高く日差しが強い晴れの日、サンミゴー vs 紅船ライコウズの練習試合が行われました。

昨年に続く第2戦目。昨年はサンミゴーが見事に乱打戦を制し勝利しており、連勝の期待が大きく膨らむ一戦でした。

対する紅船ライコウズは何としても連敗を避けたいところであり、強力助っ人を加え、チーム力を強化してきました。サンミゴーも新戦力や、新人女子社員とベビーの応援が加わり、チーム力は増していました。

そのため、試合はハイレベルな戦いとなり、どちらが勝ってもおかしくない展開でしたが、接戦の末「3-2」の惜敗を期してしまいました。やっぱり負けると悔しい～

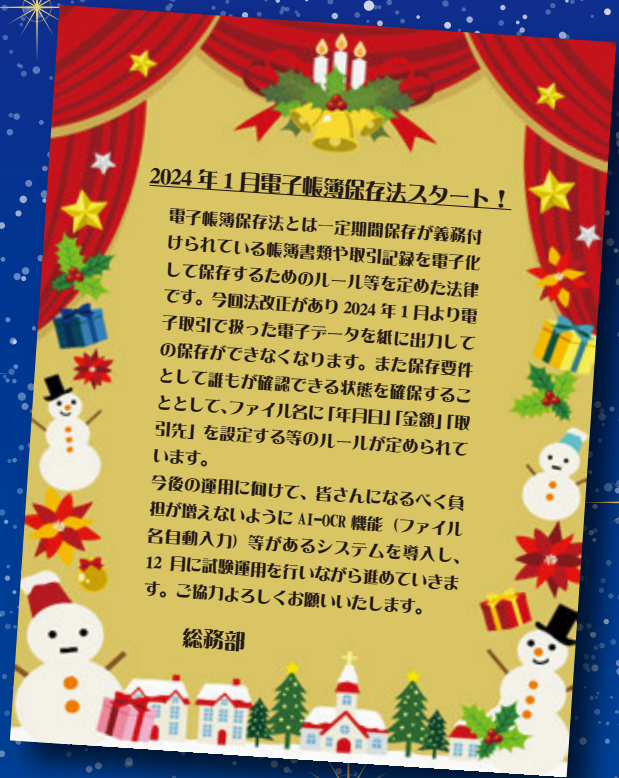
打撃はバッティングセンターでの練習の甲斐もあって、それなりに好調だったのですが、あと1本が出ない回が重なり、リベンジを許してしまいました。

結果は残念でしたが、みんなで大声出して、笑って、食べて、飲んで、寝て、飲んで、10時間以上楽しく過ごせたので、野球の魅力を再認識できた1日でした。

紅船ライコウズとは来年の再戦を約束して別れたので、第3戦目は必ずリベンジを果たします！



PIN UP BOARD

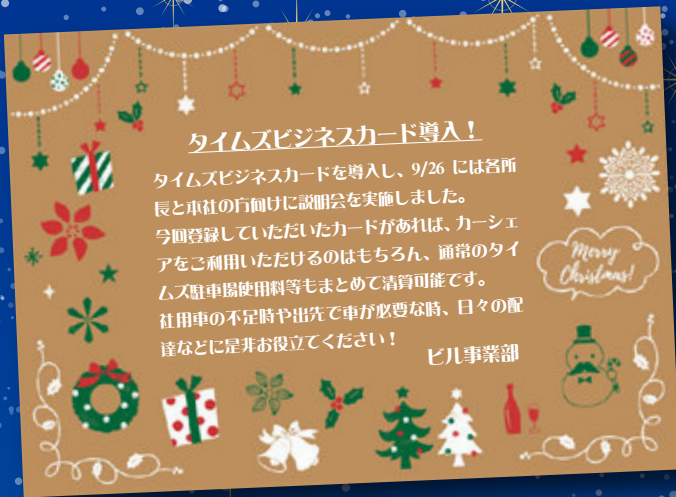


2024年1月電子帳簿保存法スタート!

電子帳簿保存法とは一定期間保存が義務付けられている帳簿書類や取引記録を電子化して保存するためのルール等を定めた法律です。今回法改正があり2024年1月より電子取引で扱った電子データを紙に出力しての保存ができなくなります。また保存要件として誰もが確認できる状態を確保することとして、ファイル名に「年月日」「金額」「取引先」を設定する等のルールが定められています。

今後の運用に向けて、皆さんになるべく負担が増えないようにAI-OCR機能(ファイル名自動入力)等があるシステムを導入し、12月に試験運用を行いながら進めていきます。ご協力よろしくお願いたします。

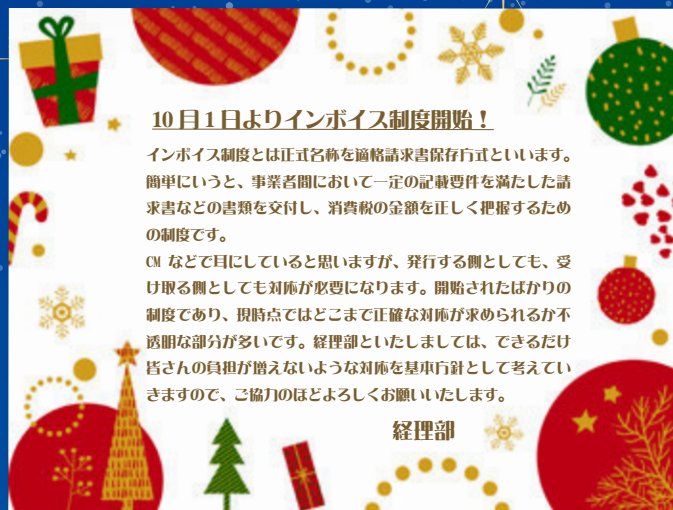
総務部



タイムズビジネスカード導入!

タイムズビジネスカードを導入し、9/26には各所長と本社の方向けに説明会を実施しました。今回登録していただいたカードがあれば、カーシェアをご利用いただけるのはもちろん、通常のタイムズ駐車場使用料等もまとめて清算可能です。社用車の不足時や出先で車が必要な時、日々の配達などに是非お役立てください!

ピル事業部



10月1日よりインボイス制度開始!

インボイス制度とは正式名称を簡格請求書保存方式といいます。簡単にいうと、事業者間において一定の記載要件を満たした請求書などの書類を交付し、消費税の金額を正しく把握するための制度です。

CMなどで目にしていると思いますが、発行する側としても、受け取る側としても対応が必要になります。開始されたばかりの制度であり、現時点ではどこまで正確な対応が求められるか不透明な部分が多いです。経理部といたしましては、できるだけ皆さんの負担が増えないような対応を基本方針として考えていきますので、ご協力のほどよろしくお願いたします。

経理部



編集後記
An editor's postscript



いよいよクリスマスが近づいてきましたね。イルミネーションにプレゼントに美味しいスイーツ、皆さんはどのように楽しむ予定でしょうか?なんて言っていると「良いお年を〜」なんて今度は年末仕事納め。気付けば「明けましておめでとうございます」って年も明けちゃったりして。忙しさの中にも日本の風情を感じつつ、年明けにある会社の新年会で元気な皆さんにお会いできるのを楽しみにしております。